

ふたば未来学園中高一貫教育及び中高接続のイメージ

ふたば未来学園中高一貫教育検討協議会

ふたば未来学園

平成31年4月～



教育目標 地域や世界を舞台にして、自らを変革し、社会を変革していく「変革者」の育成

学園で育む資質・能力 「主体性」「協働性」「創造性」

目指す学校像

- 生徒が主体的に動く学園
- 失敗を恐れず困難な課題に挑戦する生徒を支え、応援する学園
- 現実社会の中で学ぶ学園
- 地域・コミュニティや世界と共に学ぶ学園
- 夢を開く窓がたくさんある学園

総合学科3系列 定員 1学年160人

併設型中高一貫教育

地域や世界で活躍するリーダー育成

・ふたば未来学園中学校からふたば未来学園高等学校に入学する際は入学者選抜を実施しない。

アスリート育成

・バドミントン・レスリング

・サッカー・野球

【トップアスリート系列】

専門種目の実技・理論を深く学ぶ科目選択

【アカデミック系列】

難関大学、国立大学、私立大学進学等、進路に応じた科目選択

【スペシャリスト系列】

将来の進路、興味関心に応じた専門分野を深く学べる科目選択

・農業・工業・商業・福祉

【ビクトリープログラム】

高度な技能と資質の向上を図り、スポーツを通して地域の復興や活性化に貢献していく真のアスリートを育成する。

* ビクトリープログラム
双葉地区未来創造型リーダー育成構想のスポーツ分野に関して、中学校・高等学校6年間の一貫した指導によるプログラム。

現実社会の課題解決学習

【グローバル教育】

持続可能な社会の実現のために、地域に軸足を置き、もう片方の足で世界に踏み出し、地域の抱えるグローバルな課題に向き合い、解決する能力を育む。

英語力を高め、様々な課題を解決する学習

国内研修

海外研修

【主体的・対話的で深い学び】

必要な知識や技能を確実に身に付け、思考力・判断力・表現力を育み、学びに向かう力、人間性等を培う。

基礎を固め、深い学びにつながる国語・数学

競技力向上・生涯スポーツに関する学習

防災教育・放射線教育・環境教育等

学び方を身に付けるスキル学習

【シティズンシップ教育】

地域の課題に向き合いながら、社会の形成者に必要な資質や能力及び、能動的な市民としての主権者意識、市民性、人権感覚を育む。

哲学・熟議

演劇

リーダー学

ふくしまに向き合う学び

未来創造学

総合的な学習の時間

教育方法

○ 未来創造学を中心としたカリキュラム・マネジメント
ルーブリックの設定による教育課程の構造化

○ 多様な機関や団体等と連携した教育活動
連携中学校、大学、地域、国際機関やNPO等

○ 学校設定教科の実施及び授業時数の増加
(中学校)
グローバル・スタディ科(仮称)
国語科・数学科(時数増)
スポーツ科(仮称)
総合的な学習の時間(時数増)

○ 習熟度別学習
(国語、数学、英語)
少人数による指導
中高の教員のTT等
数学の発展コースでは高校の内容も学習する。

○ 情報活用能力等の育成につなげるICTの活用
学びを深めるためのICTの活用
文脈理解のためのICTの活用

○ 読書活動の充実
読書活動や図書を活用した学びの推進
図書館等の読書環境の整備

ふたば未来学園高等学校
発展期
高校2・3年

充実期
高校1年・中学3年

ふたば未来学園中学校(仮称)
導入期
中学1・2年

定員
1学年60人

高等学校

福島県双葉郡教育復興ビジョン

中学校

小学校

一般選抜 (定員の80%程度)
県内から募集

※双葉郡枠(双葉郡8町村の児童を対象に募集する枠)

スポーツ選抜 (定員の20%程度)
全国から募集

県内の小学校

双葉郡の小学校(含:区域外就学)

双葉地区未来創造型リーダー育成構想